（2） あ ん ず

防除法 病害虫名	防除のポイント	薬剤防除 防除時期	RACコード	薬剤
1 灰星病 *Monilinia fructicola* *M.fructigena* *M.laxa*	1.花腐れ、実腐れ（収穫後の被害果を含む）を除去し、埋める。 2.密植、多肥、過繁茂を避ける。 3.園内の清掃と被害枝のせん定を行う。 4.サクラ、モモ、スモモ、オウトウが付近にある場合は、これらの被害果の処分も併せて行う。	発病前から	1 2 2 3 3 3 3 7 7 M7	トップジンM水和剤 ロブラール水和剤 スミレックス水和剤 オーシャイン水和剤 オーシャインフロアブル アンビルフロアブル マネージDF アフェットフロアブル フルーツセイバー ベルクート水和剤
2 黒星病 *Cladosporium carpophilum*	1.せん定の際、病枝を除去する。 2.ふところ枝などは特に注意する。	発病前から	1 3 7 7 M2 M4	トップジンM水和剤 オーシャイン水和剤 アフェットフロアブル フルーツセイバー イオウフロアブル オーソサイド水和剤80
3 灰色かび病		発病前から	3	オーシャイン水和剤
4 すす斑病	1.園内の通風、排水を良好にする。	5月中旬 ～6月上旬	1	ベンレート水和剤
5 かいよう病	1.過剰施肥や肥料不足は発病を助長するので、適正な肥培管理をする。 2.防風対策をする。 3.罹病した枝はせん定時に除去し、処分する。	開花前・収穫後	M1	ICボルドー66D
6 切り口及び傷口のゆ合促進		せん定整枝時、病患部削り取り直後及び病枝切除後	1	トップジンMペースト
7 カイガラムシ類	1.冬期に､ワラ､ブラシなどでカイガラムシをすり落とす。 **〈薬剤使用の特記事項〉** 1.アプロードフロアブルはカイガラムシ類幼虫に登録がある。	発芽前	UNM	スプレーオイル
		発生初期	4C 16	トランスフォームフロアブル アプロードフロアブル
8 アブラムシ類	1.下草、周辺雑草を処分する。	発生初期	1A 3A 4A 4A 4A 4A 4C 29	オリオン水和剤40 スカウトフロアブル アドマイヤーフロアブル モスピラン顆粒水溶剤 アルバリン顆粒水溶剤 スタークル顆粒水溶剤 トランスフォームフロアブル ウララDF
9 ケムシ類	1.せん定時に卵がついている枝を切り取る。	発生初期	1A 11A 11A 11A 28	オリオン水和剤40 デルフィン顆粒水和剤 エスマルクDF ファイブスター顆粒水和剤 エクシレルSE
10 コスカシバ	1.秋期に虫糞の出ているところを小槌でたたき、若齢幼虫を圧殺する。 2.4月に加害部分を小刀で削り、幼虫を捕殺する。 **〈薬剤使用の特記事項〉** 1.ガットキラー乳剤は、樹幹部及び主枝に散布する。あらかじめ、虫糞、粗皮等を取り除いてから散布すると効果的である。	落葉後～崩芽前	1B	ガットキラー乳剤
11 ハダニ類	1.下草、周辺雑草を処分する。	発生期	20D 23 25A 33	マイトコーネフロアブル ダニゲッターフロアブル ダニサラバフロアブル ダニオーテフロアブル

農薬の使用方法や注意事項はラベルで確認する